



「富士山 雲海」(株)森造園 森 康博氏

## 目 次

会長あいさつ……………	P2	緑化ボランティア育成研修……………	P7
啓発労働委員会だより		建設部都市局公園緑地室	
静岡県建設業労働災害防止大会で		愛鷹広域公園 ひとり鉢運動、芝生管理の紹介…	P8
(株)市川造園が事業場賞を受賞……………	P3	産業部農林業局みかん園芸室	
技術委員会だより		「花咲くすおか」運動県民大会に越えください!…	P8
屋上・壁面緑化技術の習得にむけて学習会を開催…	P3	支部だより(東部支部)	
災害対策特別委員会		19年度道路ふれあい月間及び	
自然災害応急対策支援協定への体制づくりに着手…	P4	道の日道路美化清掃奉仕	
緑の安全推進協会		19年度「安全パトロール」実施……………	P9
講演会のお知らせ……………	P4	支部だより(中部支部)	
緑のクリニック専攻		平成19年度「シニアワークプログラム事業	
平成19年度育成管理巡回指導事業……………	P5	(造園緑化コース)」……………	P9
グリーンバンクのメニューをご存じですか?……………	P6	「丸子の道の駅」道路美化活動……………	P10
県民部環境局自然ふれあい室		技士会だより	
森の重みを、次代へ		文化財庭園保存管理技術研修会の参加にあたって…	P10
森づくり県民大作戦とは		造園の技術資格取得の講習会に14名……………	P11
今年の秋の大作戦		協会日誌……………	P11
県民の森 きのこ栽培体験&木工教室……………	P7	話題の森 2007年ユニバーサル技能五輪国際大会 P12	



(社)静岡県造園緑化協会会長

片桐 利男

## プラス思考で前向きに

平素は協会運営にあたり、会員の皆様には格別なご協力を戴き、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。当協会も設立以来、四十一年という長い歴史を積み重ねて参りましたが、此れも一重に先人達の御苦労と御功績の賜ものと改めて感謝申し上げます。

さて、昨今の私共の業界は協会設立以来と申しても過言ではないような厳しい逆風の吹く中に立たされている事は紛れもない事実であり、コストダウン、仕事量の減少等、企業存続をかけた経営を余儀なくされているのも此れまた事実であると思います。

しかし、このように苦しい時こそ緑の専門業としての技術の研鑽に努め、英知を出し合い、社会から信頼される業界たるべく会員相互の信頼と和を大切に、手を携えて仕事の増大を図る努力が一番大切であると思います。

日本社会は減点主義が強いと言われます。「マイナス点を採るのは

名人だがプラス点を発見するのは苦手だ」という人はかりでは、社会全体に「ヤル気」を起こす人がいなくなりそうです。

生物は「死と同じように避けて通れないもの、それは生きることだ」と、厳しい業界の現況下を生き抜き勝ち抜くため毎日の努力を怠らず、何時か追い風の吹くときの来る日を信じ、プラス思考で歩んで行きたいものであります。

よく世の中が変わった、世の中は変わっていくと言われますが、何も太陽が西から昇ってくる訳でもなく、昼と夜が逆になる訳でもありません。世の中とはいったい何なのか。大勢の人があつまり、生活している所であり、人間が変えていく新しい世の中、新しい時代、今何を考え何をすべきかを真剣に考え、時の流れに遅れることなく更なる技術の向上に努め、しっかりと足を地に着けて前向きに進んで行く事が大切なことだと思います。

本年は、協会も静岡県より、「景観整備機構」に指定されました。県下唯一の緑化に携わる公益法人として誇りを持って社会貢献と緑の真の担い手として地域緑化の推進に励んで参らねばならないと思います。

私も誠に微力ではありますが、山積する諸問題に全力を挙げて取り組んで参る所存でありますので、会員皆様方のなお一層の御支援と御協力を重ねてお願い申し上げます。●

## 委員会だより

### 静岡県建設業労働災害防止大会で (株)市川造園が事業場賞を受賞

#### 啓発労働委員会



九月十二日、建設業労働災害防止協会県支部(伊藤孝支部長)主催の第三十三回静岡県建設業労働災害防止大会が静岡市葵区の静岡労働会館で開催された。支部長は死亡事故増加状況を踏まえて、「墜

落・転落災害」建設機械等による災害」倒壊・崩壊災害の

三大重大事故防止の徹底や年末までの死亡事故0を目指して努力して欲しいとの強い決意を持って参加者に語りかけた。大会では労働災害防止に貢献した各種団体、個人に支部長表彰を授与した。当協会会員では地産な労働安全活動を実施したの模範となる事業場として、(株)市川造園が表彰された。その他安全標語、安全考案作品の紹介・表彰や「安全の誓い」を全員で唱和するなど労働災害0をめざした大会内容であった。特に、特別講演は直近の自然災害(地震)に見舞われた(社)新潟県建設業協会の水野毅志による「新潟県中越地震及び新潟県中越沖地震の対応について」と題し

た地震後の建設業協会が執った対応の解説は聴衆の心を釘付けにした。地震直後の対応と支援等の状況は当協会としても防災協定の締結についての検討段階にあつて、大いに参考となるものであつた。

#### 受賞者紹介



(株)市川造園(静岡市駿河区)  
(株)市川造園はこれまで

安全衛生管理を徹底することに努力し、①社内における「安全協力会」の創設「安全教育」②社員による「安全目標」の自主的設定③日常の安全衛生点検など社内独自で工夫を凝らした活動を展開してきた。

このたび、主な作業所として平成十八年度公委第六十四号街路樹管理業務委託その「一工事業所」が対象となり、他の模範となる企業体として表彰された。

#### 協会のホームページ開設を検討中

当協会は年度計画の一環として協会ホームページの立ち上げを検討している。七月十一日に第一回検討を合同委員会総務企画委員会・啓発労働委員会・技術委員会として建通新開社の会議室で開催。建築ナビのデモンストラーションを参考にして検討し、他社の開設・運用費などの追加資

料の取集の課題を提起した。九月十二日には第二回検討会を協会事務所で開催。ホームページを開設している会員からいただいた立ち上げと運営に係る費用等についてのアンケート結果を参考に討議し、ホームページの導入の方向を確認した。今後、理事会へ検討結果を報告し、了承を求めていく予定です。

#### 屋上・壁面緑化技術の習得にむけて学習会を開催 〈屋上・壁面緑化等の特殊空間緑化研修会〉

講師・櫻井 淳氏(株)静岡グリーンサービズ

#### 技術委員会

平成十九年七月二〇日静岡県教育会館において、第二回技術委員会会議を兼ねて「屋上・壁面緑化等の特殊空間緑化」について研修会を開



櫻井 淳氏

催した。

当協会も屋上・壁面緑化等の特殊空間緑化について独自の技術を身に付け、主体的に活動していく必要性から、理論と実践を基本とした活動にしていこうとしたり。今年度当初の会議では基礎の部分で習得していく必要があるとの意見から、現在の身近な事例とその技術の基本を学習する機会を設けた。

講師には、当協会の櫻井淳副会長を招き、「屋上緑化の効果と問題点」「壁面緑化の

実証実験事例(など)各種事例と過去の技術資料を参考資料として現状と協会の活動の可能性を探った。

講師の櫻井氏は、今は一〇年前と違って色々な技術を流用している。過去の技術を踏襲していくことも良いが、いかにお客を説得していくかであり、それは企業努力しかないという。各企業がいかに技術研究をしていくかだ。各企業は都市緑化技術開発機構に参画し資本投資もして努力している現状にある。また、今後のやり方として、①現在ある技術をやうまく使っていく方法 ②新たな技術開発をして商品開発をしていく方法が



ある。現在、CO2削減の国家的課題など追い風のある中で、地球環境に貢献できる仕事として協会はずっとPRをしていかねばならない。それには技術委員会がこの課題について実験をしていくという事実をホームページなどにもっとPRしていかねば協会の評価は得られない。さらに、材料メーカーの下で手間

だけの仕事をするのではなく、技術的なノウハウを自社の仕事として一歩前へ進んで欲しいと述べた。このあと、各委員の意見交換を行った。委員会は今後、材料メーカーとの意見交換や実践の場所の設定など諸課題に取り組んでいく予定である。

## 自然災害応急対策支援協定への体制づくりに着手

### 災害対策特別委員会

昨今、大小の地震が頻発に起こっておりま。地震被害の緊急対応について各種団体は組織的に取り組む仕組みをつくり、公共団体との連携ですばやい応急対応をする体制を整えて来ている状況にあります。当協会は、昨年度末に災害対策特別委員会を立ち上げ、災害対策準備基金の設置や災害対策協定書(仮称)の締結に向けての準備に入っ

ています。九月二十六日の第二回災害対策特別委員会では、公共団体との協定を結ぶにあつて当方が提供できる支援体制を明らかにした上で、どの団体とどのような内容の協定を結ぶかを各支部と協議しながら進めていくこととしました。現在、各支部へ緊急派遣できる資機材の一覧表などの調査票の作成を依頼しておりま。皆様の積極的な御協力を願います。

入場無料 どなたでもお気軽に:

当会設立 十五周年記念 **講演会のお知らせ**

農薬と聞くとき不安を感じるでしょう。又、食の安全を思い浮かべられるでしょう。そんな方々に、やさしく解説、不要な不安を解消します。是非お聴きにいらして下さい。(予約不要です)

### 演題と演者

#### 一、農薬からみた食の安全

松永 和紀(まつなが わき)先生

主婦として母として日々安くておいしい食事に頭に悩ましつつ農業、食品環境関連の記事を執筆。元毎日新聞記者で現在は、フリースタイルの科学ライター、京大大学院(農芸化学専攻)卒

#### 二、農薬特に除草剤の安全性と利用の現状と展望

竹内 安智(たけうち やすとも)先生

宇部宮大を本年三月定年退職される途四〇年間除草剤防除科学(除草剤、植物調剤等)の研究、各国の大学等とも交流を持たれ、各種学会賞受賞。宇部宮大名誉教授、前日本草学会会長

●とき 平成十九年十一月七日(水) 十三時~十七時

●受付開始 十二時三〇分

●ところ (受付け場所) もくせい会館(静岡県職員会館) 静岡市葵区鷹匠三十一番一

TEL0544-2451-595

●交通 バス 水落町もくせい会館入口下車

駐車場あるも台数制限

平成四年六月設立

静岡県緑の安全推進協会

事務局・お問合わせは 静岡市葵区資合五九十二

(株)トモグリーン・ケミカル内

TEL0544-2632-070

## 緑のクリニック事業

## 平成一九年度育成管理巡回指導事業

今年も緑のクリニック事業の愛称で親しまれている育成管理巡回指導を行いました。この事業は、グリーンバンクが行った緑化事業施設の育成や管理の状況を調べ、必要を指導助言を行うもので、グリーンバンクから受託し会員の皆さんで施設を巡回しアドバイザーを行いました。今年も、施行後一〇年目と、三年目の施設、県下十四市町三十五箇所を巡回しました。

## 東部支部

東部支部においては七月二十四日二十五日に行いました。二十四日には中里保育園(富士市)原地区センター(沼津市)うさみの園伊東市をグリーンバンクの高木専務理



うさみの園(伊東市宇佐美)

事、県自然ふれあい室山崎講師、当協会の渡邊、杉澤で巡回指導を行いました。二十五日には富士・富士宮

支部において

○富士中学校(富士市)

施工者(有)翠光園

責任者 望月 山本

市道幅員の為、施工箇所範囲が狭くなっていましたが、それ以外は通常の管理ができていました。ただ、芝地に関しては排水が悪かったため、簡易にできる指導をしました。

○青葉台小学校(富士市)

施工者代理 山本

責任者 望月 木村

特に問題もなく管理され



原地区センター(沼津市原)

てましたが、低木の枯木処理と補植等を行う必要がありました。

○岩倉学園(富士市)

施工者代理 山本

責任者 望月 木村

範囲が広いために多少の管理不足があり、樹木の剪定頻度や除草等の指摘をしました。

○清掃センター熱処理利用施設(富士宮市)

施工者 赤池造園(株)

責任者 木村 望月

管理はしてありますが剪定等が美観的に雑に感じました。シルバーの方が管理してるといなので中高木に関しては造園業者が管理した方がいいと

思いました。

○山宮多目的広場(富士宮市)

施工者(有)小林造園

責任者 木村 望月

特に問題はありませんでしたが樹木名版等が違う樹木についていたり外れて落ちてるものがありましたので、指摘してきました。

## 中部支部

## 平成19年度育成管理巡回指導日程表

市町	施設名	場所	
富士川町	富士川河川敷憩いの広場	中之郷	
7月31日(火)	静岡市	高橋公園	清水区高橋
〃	〃	舞台芸術拠点施設緑地帯	駿河区谷田
〃	〃	萩の里 白萩病院	駿河区西大谷
〃	〃	東静岡3号緑地	葵区長沼
藤枝市	静岡県警察学校拡張用地	上敷町	
〃	市立中部学校給食センター	緑町	
〃	市立藤枝中学校「生徒いこいの庭」	音羽町	
大井川町	大井川高等学校	上新田	
島田市	みどりの園	中河	
牧之原市	うたしあ	道場	
8月9日(木)			



全体的に剪定及び除草等の管理は実施されておりましたが、多少の枯れや衰弱等が見られました。適切なメンテナンスを必要とされるために施工業者の選定や協会等の指導などが必要だと思いました。(株)望月庭園 望月紀志

## グリーンバンクのメニューをご存知ですか？

(財)静岡県グリーンバンクは、ゴルファーからの緑化協力金をはじめ、多くの県民の方からの寄附や協力を得て、緑あふれる生活環境づくりを進めている「緑の善意銀行」です。

グリーンバンクでは、『施設の緑化工事』や『緑化ボランティア活動』を支援しています。企業の社会貢献などで利用できる主なメニューは、次のとおりです。

地域を“花と緑があふれる、うるおいのある環境”にしたいと考えている方は、お気軽にグリーンバンクまでご相談下さい。



### ◎施設の緑化(樹木を植える)をしたい! 環境社会貢献活動をしたい!



次のような工事が可能です。

- ・工場やビル、商店街などの屋上緑化や壁面緑化
- ・植生ブロックなどを用いた駐車場の緑化
- ・地域に開放する芝生広場の設置
- ・ビオトープの設置
- ・地域と連携した、コミュニティ公園や花壇の設置

\* 民間施設(用地)でもオープンスペースであれば助成対象となります。

街の森づくり事業	主な採択基準	施設の負担金	申込み先・期限
・工事費100万円以上2,000万円以内の工事。 (ただし、ケアガーデン設置工は50万円以上)	・緑化の施工面積が100m <sup>2</sup> 以上。	工事費の2分の1	前年度の11月末までに、グリーンバンクへ申込み。

#### 【 施行例 】



海光園 屋上緑化(H16)



東洋インキ製造㈱ ビオガーデン(H17)



西部法律会館 壁面緑化(H17)

### ◎企業等の職員が地域の緑化ボランティア活動を行いたい! このための支援が欲しい

事業の内容	申込み期限	申込み先
<b>花と緑の街並みづくり事業 (定期配布事業)</b> 緑化ボランティアグループに、次の緑化資材を提供しています。 ・種子等(草花の種子・球根、緑化木苗木) (苗木は12月のみ) ・その他資材(土壌改良材、肥料、プランター等)	秋配布の要望は6月、春配布の要望は12月	市町の緑化担当課
<b>緑化グループ支援事業</b> ・緑化ボランティアグループの立上げや活動の資金を援助します。 ・20万円を限度(交流事業は30万円まで)に補助します。	年度始めに助成要望団体を募集	

お問合せ先

財団法人 静岡県グリーンバンク

TEL 054-254-1975 FAX 054-255-6495

http://www.greenbank.or.jp

県民部環境局 自然ふれあい室



森の恵みを、次代へ

美味しい水、様々な動植物たち。そして四季の彩り。これらの豊かな恵みを次代に手渡していくために、多くの手と想いが集います。「秋」の大作戦は平成十五年度から始まり、今年で5回目となります。十月二十日(土)～十一月二十日(金)の期間中は、県内各地で森林関連イベントが一斉に開催されますので、皆様奮って御参加ください。

「森づくり県民大作戦とは」

森づくり県民大作戦は、春と秋の年2回、ボランティア団体・企業・行政等が、森林関連イベントを一斉に開催して連帯感と共通認識を持つて取り組み、また既に森づくり活動に取り組み、またしている方々が水先案内人として新たな参加者を導き、地域の森

づくり、森林活用を更に推進していくことを目指しています。

今年の秋の大作戦

エントリー行事は、県農林事務所、県内JR各駅等に配架のリーフレット又は、左記のホームページをご覧ください。

ホームページ静岡森づくり情報  
http://www.pref.shizuoka.jp/kankou/ks-080/nori/index.html



昨年の自然観察会の様子

問合せ先

静岡県自然ふれあい室

電話 ○五四・二二二・二六八一

県民の森 きのこ栽培体験&木工教室

県民の森(静岡市葵区井川)

で「きのこ栽培体験&木工教室」を開催します。今回栽培するきのこは「マイタケ」です。井川の山で栽培するマイタケは菌ごたえがよ、味も濃くてとてもおいしいと評判です。マイタケの素(種菌しゅきん)を土の中にいれて本格的に栽培します。一年後にマイタケがきちんと育つたら、県民の森からお便りが届きますのでお楽しみに！木工教室では小物作りにチャレンジして、作品は当日お持ち帰りいただけます。ぜひご参加ください。

開催日は、十一月十七日(土)です。募集人数は、親子で四十名(先着順)です。締め切りは十一月十日(土)になります。



きのこ狩りイメージ

参加費は無料で、現地までバスが出ます。集合時間は、県庁前に朝七時三十分で、解散は県庁に午後五時の予定です。

問合せ先 県民の森管理棟  
○電話&FAX ○五四・二六〇・二二一四

○応募方法 ハガキかFAXで住所・氏名 参加人数・電話番号を明記  
〒四二一〇五〇四 静岡市

葵区井川五四四・七  
井川森林組合(きのこ栽培&木工教室)宛

○協賛 中部流域活性化センター(教育委員会)

緑化ボランティア育成研修

県営吉田公園・沼津御用邸記念公園・特別養護老人ホームうたしあ

静岡県自然ふれあい室では、緑化ボランティアと学校や医療・社会福祉施設などをコーディネートする緑化ボランティアリーダーの育成の取り組みのお手伝いをしています。

(財)グリーンバンク主催で四月から八月まで計五回の緑化ボランティアリーダー研修が開催され、研修会場の県営吉田公園と沼津御用邸記念公園では、研修生が講師の徳原真氏

の指導を受け自らデザインした計画に

基づき植え付けをした花壇がきれいに出来上がりました。また、六月から全五回にわたる緑化ボランティアリーダー研修のステップアップ編が特別養護老人ホームに開催されました。

会場に開催された。デザイナーの利用者と研修生、専門学校生、小学生、近所の方が一緒にコケ玉づくり、寄せ植え、秋の花壇の植え付けをし、園芸福祉を体験しました。

皆さんもさわやかな秋空の下、花と緑とふれあう時間をもつてみてはいかがでしょうか？地域で活動している緑化グループの



研修の様子 デザインや管理方法を実践しながら学びます

ご紹介もいたしますので、興味のある方はぜひお問い合わせください。

問合せ先 静岡県自然ふれあい室  
電話 ○五四・二二二・二八四九

## 建設部都市局公園緑地室

## 愛鷹広域公園 ひとり鉢運動、芝生管理の紹介

県東部地域を代表する野球場、多目的競技場を有する「愛鷹広域公園」は、自然に親しみながらスポーツやレクリエーションを楽しめるといふもう一つの顔を持つています。



ひとり鉢運動の様子

平成十八年度から、指定管理者として公園の管理運営に取り組んでいる、(株)日産クリエティブサービスが、愛される公園づくりを目指して新たに実施している「ひとり鉢運動」は、来園者の参加のもと、ボランティア活動として、年三回の計画で、園地や園路にマリィゴールドやナデア



愛鷹球場 ダイヤモンドカット

変ですが、今後も花が途切れる期間がないよう、緑と花の悪いの場の提供をしていきます。

シコなど季節の花の植え込みを行っています。その数なんと、一回あたり、一、六〇〇から二、〇〇〇株!!

もちろん、有料施設である野球場や多目的競技場などの「芝生管理」も負けていません。芝のグラウンドをより多くの方に利用してもらうため、グラウンドキーパーが常駐し、毎日芝の育成状態をチェック、維持管理を行うことで、利用日や利用時間の拡大に取り組んでいます。

参加者は、植栽の記念にポットカードにメッセージを記入したり、花を囲んで写真を撮ったり、家族やスポーツで来園された方々が回を重ねるごとに積極的に参加するようにになり、次回も楽しみにしているといううれしい声を多く聞くようになりました。

鉢の数が多く、水やりや草取り、消毒等手入れは大

## 産業部農林業局 みかん園芸室

## 「花咲くしずおか」運動県民大会にお越しください! (参加無料)

「花咲くしずおか」花いっぱいコンクール表彰式や講演、県産花きの展示を行います。講演では、浜名湖フラワーフェスタの開会式でもお馴染みのフラワーデザイナー・村松文彦氏をお招きし、デモンストラクションを交えながら「花・人・心」と題して講演を行います。開会セレモニーでは、ライブで作品を制作します。



昨年の様子

お花の種のプレゼントや抽選でお楽しみもありますので皆様ぜひお越しください。

○日時：平成十九年十一月十一日(水)十三時十五分から

○場所：グラシップ十一階会議ホール風(最寄駅・JR東静岡駅)

○申込：氏名、住所、電話番号を明記してハガキまたはFAX、Eメールで県みかん園芸室に平成十九年十一月十二日(月)までにお申込みください。

申込書は、県みかん園芸室、県農林事務所にあります。ホームページ「花咲くしずおか情報館」からも詳細をご覧ください。



昨年の様子

http://www.pref.shizuoka.jp/s  
angyou/sa360/hamasaku/index  
x.htm  
〈申込先・お問い合わせ〉  
静岡県産業部みかん園芸室  
(花スタック)

## 支部だより

### 東部支部

#### 十九年度道路ふれあい月間及び道の日道路美化清掃奉仕

東部支部としては今年度は二箇所の清掃活動に参加いたしました。

○富士・富士宮地区  
八月二十二日(水)

富士市国道一号「道の駅」富士各種団体総勢四十名位の参



国道246号線「道の駅」ふじおやま

八月二十四日(金)には国道二四六号線「道の駅」ふじおやまにおいて清掃活動を行いました。当協会よりの参加者は五社五名でした。例年にならぬ猛暑のなかたたくさんのゴミが集まりました。拾ってもすぐにゴミが捨てられてしまうのが残念でなりません。利用者のマナーの向上を願うものであります。

(株)望月庭園 望月紀志

〒四二〇八六一  
静岡市葵区追手町九六  
電話：〇五四二二二二六八九  
FAX：〇五四二二二二三五  
メール：  
mikan@pref.shizuoka.lg.jp

加がありました。そのうち当協会の参加者は富士、富士宮地区の十四名です。国土交通省担当者の挨拶の後、ゴミ袋を配布され清掃活動に入りました。

当協会では例年、緑地の管理を行い、剪枝機十台程度で低木刈込と除草作業をし、切り枝など(二㎡程)の処分も当協会で行なっていました。

今回は緑地帯の管理が施されており低木刈込は中止し、低木内の除草作業を主に、他団体と同様、ゴミ拾いが主な作業となりました。



富士・富士宮地区のみなさん

#### 十九年度安全パトロール実施

十九年七月二十三日、富士宮市立大宮保育園において行いました。

○安全点検指導者

渡邊、渡井、新聞



安全パトロール 富士宮市立大宮保育園(富士宮市元城町)

○工事名 平成十九年度静岡県グリーンパーク街の森づくり事業 富士宮市立大宮保育園緑化工事

工期の終了一週間前の慌たたい中(株)双葉グリーンさんの施工現場で安全パトロールをさせていただきました。今年の暑い真夏に落葉樹を植える難い現場で大変苦労されたようです。

当日も車の置き場所に困る状態でした。その中でも安全第一に作業されていました。

十九年九月五日はラポール富士において行いました。

○安全点検指導者

渡邊、渡井、新聞

○工事名 平成十九年度静岡県グリーンパーク街の森づくり事業 ラポール富士緑化工事

この現場も工期一週間前で本体工事が大幅に遅れており工事車両でいっぱいでした。本体工事、駐車場の舗装の合間を縫うての作業となり出来るどころからやらないというような作業状況でした。住宅街の中にあり騒音、振動等にも十分な注意が必要な現場のようでした。

植栽の工事は最後に行われることが多く工期終盤に偏ることがあり、余裕のない工事現場には必ず危険が隠れていると思います。焦らず周りに十分注意して作業することが必要です。

(啓発労働委員 渡井清観)

### 中部支部

#### 平成十九年度

#### 「シアワークプログラム事業(造園緑化コース)」

今年も、八月二十七日から九月七日までの十日間にわたり、静岡県遺族会つじ会館静岡市葵区楠木にて「シアワークプログラム事業(造園緑化コース)」が行われた。



剪定を指導する西野氏

この事業は静岡県シルバー人材センター連合会が主催しているもので、一線を退き新しい職域を開拓するシニアの方々と募集し基礎を学ぶ機会を提供する講座である。当協会は、その講師の派遣を連合会から受託し、協力をしているものである。

期間の約半分の五日間は雨の日に祟られたばかり九月六日には台風九号の暴風雨に見舞われ苦労した十日間でした。毎日九時から十六時まで六時間の技能講習が実施された。講習内容は、「緑化総説」「安全衛生管理」「造園材料樹木、土壌改良剤」「生垣と四つ日垣」「植物管理」「根回しと移植」「植栽施工」「病害虫防除」等があり、テキスト、ビデオ上映で学習するほか実際に各自道具を使って実習も行われた。

講師には、天野園芸(株) 望月氏(株)落合造園落合氏、株岳陽グリーン 大石氏、源平造園建設(株) 源平氏、株西野造園西野氏、良知樹園(株) 内田氏が各プログラムを担当した。

参加したシニアの方々も真剣に講習、実習に取り組んでいる姿が見受けられた。

(啓発労働委員 森 康博)

## 「丸子道の駅」道路美化活動

八月十日、恒例の道路美化活動が静岡市の国道一号线「丸子道の駅」にて実施されました。



「丸子道の駅」

いつもは中部支部内に二箇所、活動が行われていたが、今回は丸子の一箇所のみで実施されました。参加団体は当県造園緑化協会の協力業者及び他の協賛各組織で除草、清掃、低木刈込み等をいっしょに実施しましたが、今回は前回実施のときより多少ですが作業が楽だったように思えます。これは前回の手入れが効いていた為なのか、活動前の早い時期に手入れが実施されていた為なのかは不明ですが、夏の暑い最中の作業でした。



の非常に助かりました。しかし、今回の全体の参加者は連絡の不徹底もしくは盆休

つたの細道もきれいになりました

みの為か分かりませんが協賛業者さんの参加が前回と比べて少ないようでした。この点においては依頼する協会としても考慮しなければならぬと思われませんでした。

何ともあれ、今回も事故もなく、無事活動を完了出来ました。たことは参加していただいた方々の御協力あつてのことであり、大変感謝しております。今後も各業者さんの一層の御協力をお願いします。と思います。

(啓発労働委員 梁山則行)

## 技士会だより

### 文化財庭園保存管理技術研修会の参加にあたって

静岡県造園施工管理技士会

会長 望月 敏彦

平成十九年十月五日(金)・六日(土)・七日(日)の三日間に渡って古齋荘では二日間文化財庭園を後世に保存伝承する為の実地技能研修と見学会がとり行われました。全国より文化財庭園

保存技術者協議会(庭技協)が四十名以上参加しました。我々も地域の造園工事業者と共に参加しました。

又、七日は文化財庭園フォーラム及び研修会が静岡の宝泰寺にて行われ、建築界、造園界の代表が多数参加されました。

最近、国交省建設業振興基金では新分野進出や熟練建設技能労働者の技能の継承等を促す為のモデル事業を公募しました。県内からは一件が選出されました。

栃木県の芳賀緑地協同組合

が公共事業の減少を背景に造園業者同士の連携によって県営公園の受注をめざす。海外関連では岐阜県の昭和造園土木が海外における造園技術支援と日本樹木輸出事業をテーマに新たな取り組みを進めています。又日本造園建設業協会(東京都)造園技術技能の継承に関する研修プログラムと映像を含む指導マニュアルの作成など、選ばれた企業グループは二〇〇七年度末に成果をまとめ発表するとの事です。

業界も厳しい中それぞれ先を考えたが事業を起してゆかなければ取り残されるのではないかと思えます。

古齋荘の技術研修会庭園フォーラムの様子は次の機会に発表できるのではないかと思います。



古齋荘庭園(第4回文化財庭園フォーラムパンフレットより)

## 古給荘紹介

平成十七年十一月に文化庁より国の重要文化財に指定されました。

明治三十九年(四十二年)一  
九〇六年(九年)富士川右岸の  
高台の地に建てた別荘です。

木造平家建、一、〇〇〇坪、  
敷地面積一六、〇〇〇坪、回遊  
式日本庭園と果樹園と温室が

あり、一〇〇年たった現在、建  
物・庭園共にそのまま残されて  
います。  
現在、所有者は野間文化財団で  
す。

## 造園の技術資格取得の講習会に十四名

平成十九年度造園施工管理技  
術検定試験受験対策講習会



良質な建設工事施工を確保す  
るために、発注者は技術力の評価  
として受注者に各種施工管理技  
士等の資格保有者の数を求める

傾向にあります。

技士会では一人でも多くの方  
に資格を取っていただくために、  
今年度も受験対策講習会を開  
催しました。

〇期間：平成十九年七月二十一  
日(土)～二十二日(日)

〇場所：静岡県産業経済会館  
(静岡市葵区)

受験者は次の通りです。

区分	受験者数
全体	14
会員	11
非会員	3
一級受験者	6
二級受験者	8

来年度も引き続き継続してい  
きたいと思っておりますので、会員の皆  
様の積極的な参加をお願いします。



講習会の様子

## 協会日誌

月 日	行事又は会議
平成19年	
7月24日～8月10日	育成管理巡回指導調査
7月25日	正副会長、支部長会議
7月26日	浜名湖フラワーフェスタ実行委員会
7月26日	建設業労働災害防止協会静岡県支部主任・団体安全指導者会議
8月 7日	(社)静岡県建設産業団体連合会事務局長会議
8月 8日	浜名湖フラワーフェスタ幹事会
8月10日	「道の日」キャンペーン(中部)
8月10日	「道の日」キャンペーン(東部)
8月16日	静岡市みどりの基本計画策定懇話会
8月21日	2009 ワールドガーデンコンペティション準備部会立上げ
8月27日	シニアワーク造園緑化講習会(静岡会場)開講式
8月29日	静岡県農林技術研究所研究推進会議
9月10日	静岡県造園施工管理技士会常任理事会
9月12日	啓発労働委員会
9月12日	静岡県建設業労働災害防止大会
9月15日～17日	静岡県住まい博2007
9月18日	総務企画委員会
9月26日	正副会長・支部長会議
9月26日	シニアワーク造園緑化講習会(袋井・森地域会場)開講式
9月27日	シニアワーク造園緑化講習会(富士会場)開講式
10月 1日	シニアワーク造園緑化講習会(牧之原会場)開講式
10月10日	2009 ワールドガーデンコンペティション準備部会(第2回)
10月26日	静岡県建設産業構造改善推進の集い

